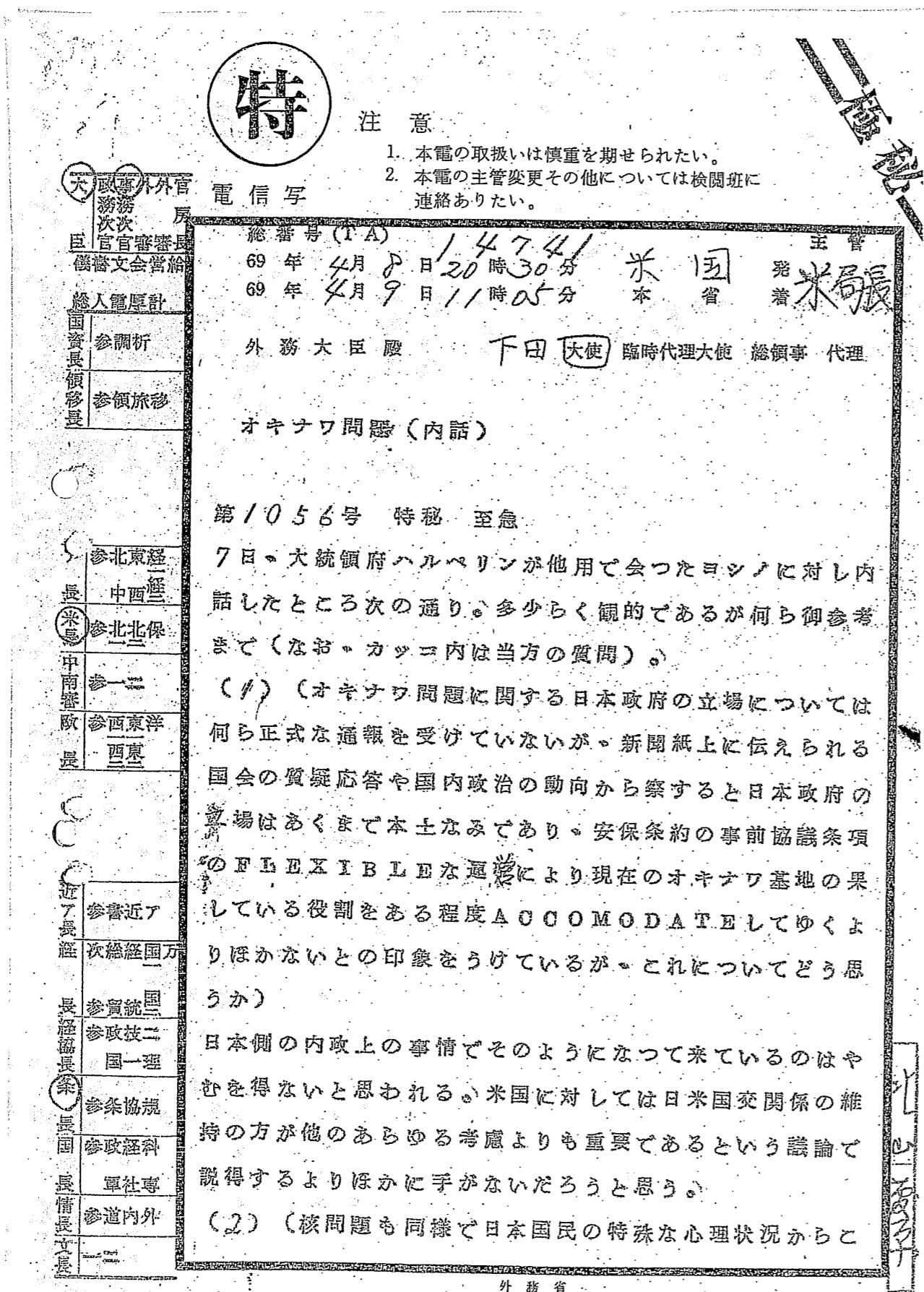


# 琉球大学学術リポジトリ

1960年1月の安保条約改定時の朝鮮半島有事の際の  
戦闘作戦行動に関する「密約」に係る調査関連文書  
No.4

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-15 キーワード (Ja): 朝鮮半島有事, ロジャース国務長官 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43880">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43880</a>

140



**特**

注 意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

の存在を許さないと思うがどうかと質したところ) その点も度々の日米協議に出席した自分としては理解している。ホワイトハウスについては自分とスナイダーがクリンジャーに対し既に上記(1)の点も含めよく説明しているから。それ程問題はないと思うがやはり軍はできるならばあらゆる既存の特権をそのまま維持しようという当然の心理から。その抵抗は相当あると思う。然しながら最終的にはニクソン大統領が断を下すことになるのであるから。大統領に対し極東の平和維持のためにはオキナワにおける核の存在よりも日本国民の対米友好態度の方がはるかに重要であることを印象づけることが必要である。

(3) (韓国、台湾等がオキナワの米軍基地を弱化させることに反対しているのではないか) その動きも多少あるが、これについては日本が米国はもち論関係国政府に対し日本本土の基地及び日本国民の果す役割の方がオキナワ自由使用よりはるかに彼らの安全に資する所以であることを説明すべきであると思われる。

(4) (しかし、韓国等はオキナワに核がある方が北せんに対する圧になると見ていないか) 何も核兵器をオキナワに置かなくても、必要な場合は韓国において方がこの目的をより直接的に果すと思う。

(5) (オキナワの極東における役割の重要性はよく分る

特

注意

電信写

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

が。米側が台湾に対して特に考慮を払っているように見受けられるが。(どういう訳か)

これはきつと極的にはやはり國政府をがつかりさせないようにとの政治的考慮から出ているもので、日本が國府に対しよく説明すれば先方も了解するのではないかと考える。

(6) (以上の貴方の説明によれば、大した問題ないような印象を受けるが。オキナワ返かんに伴いどのような要求を提示する積りか)

日本が返かん後のオキナワの防衛について直接責任を負うことはもちろんあるが、これ以外に、一般に米議会がいだいている日本はFREE RIDERをしているとの印象をふつしよくする必要がある。これはもちろん日本の防衛力の強化と対外援助の増大ということに要約されよう。自衛力の強化については日本の憲法が規定している以上のこと求めめる訳ではない。ただし、例えばベトナム和平成立後においてはCIVILIANによる和平の監視隊位を派遣することは——そのような段階になれば——当然期待される。経済援助についてはベトナム和平成立後、北も含めての復こうのための援助(これについては日本側も構想をもつていることを指摘)及びアジア開銀に対する

-3-

特

注意

電信写

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

特別基金の更に1億ドルの増額等が考えられよう。また、開拓途上国に対する援助を国民所得の1%にまで増額するという積極的なし勢を表明することは効果があると思う。ニクソンはジョンソン前大統領とは違いHORSE-DEALERのような態度はとらない。ジョンソンは日本がこれとこれをする場合には米国はこれをするというような計算ずくの取引をしたが。ニクソンはもつとSTATEMAN-LIKEに大きな立場から決断する。従つて日本側も本件援助1%問題のごときは交渉の具として使うような態度を見せず、例えば総理御出発の一週間前位に日本政府の態度として内外に声明することが一番効果があると思う。

(7) (オキナワ問題のPR方法についての意見如何)

本件につき日本大使館がキャンペーンしているという印象を与えることは、米議会のヘト派の立場も弱化させ逆効果となろう。行政部内の争いはホワイトハウスが最終決断を下すから。日本側は上下院軍事委員会のタカ派を個別的に説得するのがかん要と思われる。上院ではステニス、ラッセル、サモンド、タワー、ゴルドウォーター、下院ではリバース等が目ぼしいものと思う。

-4-

(3)

外務省

外務省